

探究活動全体発表会

令和7年1月15日

3年生普通科探究活動の全体発表会を行いました。これからの高校の学習では「探究」という言葉がキーワードの1つです。グループでそれぞれの興味関心に合わせてテーマを決めて、仮説を立て、それについて調査したり実験したり、議論したりしながら自分たちの考えをまとめ、それを発表する活動です。

生徒たちはこの1年間、それぞれの好奇心から試行錯誤しながら手探りの探究を進めてきました。納得できる成果を手にしたグループもそうでなかったグループもあったと思いますが、今日の発表は、聴衆を引きこみながらの楽しいものになりました。

これまでバックアップいただき、今日も講評いただいた関西学院大学教授のの時任先生には大変お世話になりました。ご講評の中で、「調べ学習」ではなく、社会でまだ明らかにされていないことを追究することが「探究的な学び」だということ、そして、社会的にも意義あることではなならないということを言われました。皆さんが、卒業後も次のステージで、社会的にも意義あることについて、新たなテーマを見つけ、取り組んでいくことを期待しています。



各グループとも関心あるテーマ設定でした



時任先生のご講評